

法人理念：思いやり 基本方針：ひとりひとりに応じた医療と福祉で社会参加をサポートします。

## 作業療法室の取り組み

作業療法(以下、OT)とは、『こころと体のリハビリテーション』の一つです。

当院のOT室では、様々な活動を通して気分転換や体力づくりなど、患者さま個々の目的に合わせたリハビリテーションプログラムを行っています。

感染対策のためプログラム内容が限られてはいますが、現状でできる工夫を行い、患者さまに好評だった2つの病棟活動について、ご紹介したいと思います。

### 『花見（4月）』

外出の機会が少ない中、患者さまに気分転換や季節を感じてもらえるよう、マスクの着用や手指消毒、他病棟の患者さま同士が交わらないよう対策を徹底した上で、デイケアの中庭にブルーシートを敷いて花見を行いました。

心待ちにしていた患者さまの想いが伝わったのか、当日は天候にも恵まれ、満開の桜を見ることができました。

参加された方からは、「久々に外に出てよかったです」「日光を直接浴びることができ気持ちがよかったです」などの感想を聞くことができました。

後日、散った桜の花びらを集めて持ち帰り、参加できなかった患者さまたちと一緒に桜の葉作りも行いました。



### 『カレンダーブルーバー（6月）』

毎月カレンダーブルーバーを行っています。ちぎり絵や塗り絵などの作業を行い、最終的に1つのカレンダーを完成させていきます。

日付や曜日の部分を作る方、その月に合った絵を完成させる方など、協力して1つのカレンダーを仕上げています。当初は少ない人数でしたが、徐々に参加人数が増え、協力し合えるようになりました。「良いものができたね！」と患者さま同士で声を掛け合い、「皆で協力して1つの作品ができた」と達成感を感じられるようになってきています。

毎月月末になると、「そろそろカレンダー作りやな♪」と楽しみにされている声も聞かれるようになりました。



# サポートセンター夢より

## 夢の生活介護ってどんなところ？

日中過ごす場所が欲しい、誰かと話がしたい、生活リズムを整えたいという方が利用されています。買い物や手続き、金銭管理など生活の困りごとの相談や食事の提供、季節に応じたレクリエーション、散歩や脳トレ、ダイエットや禁煙などの健康講座プログラムを行っています。

また、利用者さんが安心して地域で生活ができるようにその方に応じたサポートを行っています。

### 利用者さんの声

家にずっといると一人暮らしやし、マイナスなことばかり考えてしまう。夢に来てご飯食べて、コーヒー飲んで、テレビを観て過ごすのがええです。



分からんことはとりあえずスタッフに聞く。郵便物をため込んで大変なことになったことがあるから、手続きとか、金銭管理を確認してもらえて助かっているし、安心できる。



何ということはないけど、みんながおる場所でゆっくり過ごせるのが落ち着く。ここに来たら誰かしらおるしね。

## 感染症対策をしながらこんなプログラムをしています♪

普段、何気なく通っている大池ですが、みんなで行くとまた違った発見があつたり…。外出の機会が減っている昨今、ゆっくり、のんびりリフレッシュをしに『散歩』に行きました☆  
これから気温の高い夏の間は、『癒しの音楽を聴き』ながら『ストレッチ』のプログラムを行います。



第4土曜日には、『スイーツブランチ』をしています。毎回季節にあつた食材を使い、"ほっと一息つける時間"になればいいなと思っています。  
その他の土曜日は『夢カフェ』で食事の提供をしています。  
大人のお子さまランチや多国籍料理など、外食気分を味わっています♪



折り紙が得意な利用者さんの作品で、サロンを華やかに飾っています。



# デイケアセンターより

## 春のいけばなのワークショップ

4月22日（木）と24日（土）に『春のいけばなのワークショップ』を行いました。

コロナ禍ということもあり、換気や道具の消毒、参加者の距離を開けるといった万全の対策の下で合計36名の方にご参加いただきました。男性の方も多くご参加いただきました。

初めにいけばなに関する簡単な歴史についてスタッフが紹介し、『華道の祖は飛鳥時代の奈良出身の聖徳太子や遣隋使小野妹子であること』『東大寺の大仏の前の二つの花瓶に江戸時代初期に1メートルもの巨大ないけばなが活けられたこと』などをお伝えしたところ、「奈良がこんなにいけばなと深いつながりがあるとは知らなかった！」と参加者の方から驚きの声が聞こえて来ました。

花材はバラやガーベラ、カスミソウなどの春らしい赤や薄桃色の花を使用し、参加者に思い思いの自分らしい花を活けてもらいました。参加者からは「病気になってから何十年もいけばなをしなかったが、久しぶりに活けることができて本当にうれしいです」「初めていけばなをして、うまく出来るか心配でしたが、丁寧に教えていただけたこともあって満足のいく作品ができました」といった声が寄せられました。

好評の内に幕を閉じたいけばなワークショップでしたが、今後も季節ごと（年4回）に行っていく予定です。

季節はどんな時でも巡り、花は咲きます。その姿には勇気づけられ、また癒されるのではないかでしょうか。ワークショップの見学も大歓迎です。少しでも興味や関心のある方は、ぜひデイケアセンターまでお問合せくださいませ✿

デイケアセンター 担当：西まで TEL：0742-44-7660



## 2021年入職医師の紹介

### ふじおか まお 藤岡 真央

2021年4月から当院に常勤医として入職した藤岡真央と申します。私は京都出身で、奈良県に通うのは人生で初めての経験になります。

先日、住宅街で生垣の草を食べている野生の鹿を見かけた時に奈良に来たことを実感しました（笑）。精神科医としてはまだまだ経験は浅く、日々勉強ですが、亡き祖父が常常口にしていた「病を診ずして、病人を診よ」をモットーに、患者様のお力添えができるように励んでいきますので、よろしくお願ひいたします。

●好きなこと（興味や関心のあるもの）

映画	「大学時代は、映画館で150本／年は鑑賞していました」	野球観戦	巨人・千葉ロッテのファン
音楽	Jazz、Funk、HIPHOPなど。レコード収集。	歴史研究	日本史や古代中国史
インド料理	「美味しいお店ならいつでも聞いてください！」		

●働く上で大切にされていること

ストレスを溜めないこと、周囲には溜めさせないこと。相手をリスペクトし、自然体をもって接すること。

●私にとって“思いやり”とは…

相手の立場になって、相手の心情を想像して汲み取り、寄り添うこと。

【発行者】 医療法人財団北林厚生会 広報委員会

◆ 病床数

- |             |       |
|-------------|-------|
| ・精神科急性期治療病棟 | 51 床  |
| ・精神一般病棟     | 53 床  |
| ・精神療養病棟     | 270 床 |

◆ 関連施設

- ・デイケアセンター
- ・サポートセンター「夢」
- ・相談支援事業所「夢」
- ・訪問看護ステーション「ののはな」

◆ 診療科目：精神科・心療内科・内科

◆ 診療時間：月曜日～土曜日（予約制）

午前 9:15～12:00

午後 12:45～15:00

◆ 受付時間：月曜日～土曜日

午前 9:00～16:30

（※診察は初診も含めすべて予約制です）

◆ 休診日：日曜日、祭日

年末年始（12月30日～1月3日）

5月1日、8月15日

【 診察担当医（令和3年7月19日より）】

	診察時間	月	火	水	木	金	土
1 診	9:15～12:00	北島	神谷	北林	藤岡	林田	中前
2 診	9:15～12:00	神谷	北林	北島	駒喜多	町澤	速水
3 診	9:15～12:00	三宅	速水	町澤	中前	田添 9:45～12:00	田添 9:45～12:00
	12:45～15:00	駒喜多	藤岡		榎原		榎原

=女性の医師

（※上記診察担当医は予定です。変更される場合があります。予めご了承下さい。）

- 当院では完全予約制を導入しています。診察は予約の順番にて行っておりますが、診察内容などで前後する場合があります。その際はご了承くださいますようお願い申し上げます。
- 初めて診察をご希望される方は、お電話にて「地域医療連携室」までお問い合わせください。

（受付時間：9:00～16:30）

お問い合わせ



0742-44-2411（地域連携室）／0742-44-1811（代表）

【 アクセス 】

〒630-8044 奈良県奈良市六条西4-6-3 TEL: 0742-44-1811 FAX: 0742-47-5766  
ホームページ: <https://www.gojouyama.jp>

« 近鉄奈良駅前・JR奈良駅前より »

奈良交通バス「奈良県総合医療センター行」で「六条山」下車すぐ（所要時間40分）

« 近鉄橿原線 西ノ京駅より »

奈良交通バス「奈良県総合医療センター行」で「六条山」下車すぐ（所要時間8分）